

おまえが殺ったことを憶えているか?



1986年-1991年、韓国のある農村で10人の女性が殺された。  
3000人の容疑者が取り調べを受け、180万人の警官が動員されたが  
たった1人の犯人はまだ捕まっていない...

# 殺人の追憶

MEMORIES OF MURDER

世界が絶賛した衝撃のリアル・サスペンス、遂に日本上陸!!

ソン・ガンホ (『ジュリ』『JSA』) × キム・サンギョン (『気まぐれな唇』)  
キム・レハ、ソン・ジェホ、ピョン・ヒボン、パク・ノシク、パク・ヘイル、チョン・ミソン

監督: ボン・ジュノ (『はえる犬は喘まない』)

プロデューサー: チャスンジェ、ノ・ジョンユン / 脚本: ボン・ジュノ、シム・ソンボ / 撮影: キム・ヒョング / 照明: イ・ガンサン / 音楽: 岩代太郎 (『さよなら、クロ』)  
製作: サイダス / 協賛: 大韓航空 KOREAN AIR / 小説『殺人の追憶』海井ゆりじ / アート刊 / 原題: 殺人の追憶 memories of murder / 日本語字幕: 根本理恵  
提供: シネカノン、アミューズソフト販売 / 配給: シネカノン [www.cqn.co.jp/mom](http://www.cqn.co.jp/mom) [2003年 / 韓国 / カラー / 1:1.85 / ドルビーデジタル / 130分]

★第40回大鐘賞 [韓国アカデミー賞] 作品賞、監督賞、主演男優賞、照明賞

★第51回サン・セバスチャン国際映画祭 最優秀監督賞、新人監督賞、国際批評家連盟賞

★第16回東京国際映画祭「アジアの風」公式参加作品 / アジア映画賞



어떤이가 사해발견  
근조치



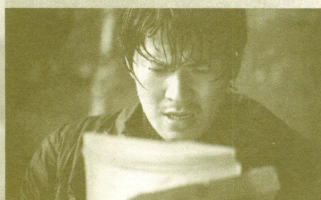
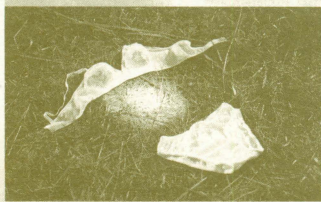
## おまえは いま どこにいる？

1986年、ソウル近郊の農村で若い女性の裸死体が発見された。無惨にも手足を拘束のうえ強姦されており、その後も同じ手口の連続殺人事件が相次いで発生。現地には特別捜査本部が設置され、地元の刑事バク・トゥマン(ソン・ガンホ)とソウル市警から派遣されたソ・テユン(キム・サンギョン)は、この難事件に挑む。性格も捜査方法も異なる二人は対立を続け何度も失敗を重ねながら、ついに有力な容疑者を捕らえるのだが…。

犯人は今も生きている……

実話をもとにした衝撃的事件の映画化!

実際に起きた未解決連続殺人事件をもとに、綿密に構成された脚本と斬新な映像によって、実話の緊迫度を増幅させた衝撃的サスペンスの傑作。韓国を代表する名優ソン・ガンホと新鋭キム・サンギョンが、事件に翻弄され徐々に理性を失っていく姿を、あふれる怒りと緊張感で熟演。監督・脚本を務めたボン・ジュノは、デビュー作『ほえる犬は噛まない』に続く本作で一躍「韓国新世代監督」のトップに躍り出た。「事件が未解決であるがゆえに、犯人は誰にでも代替可能というリアルな恐怖が観る者に迫ってくる」「極めて緻密かつエンタテインメントとしても完璧」「韓国映画ここ数年の最高傑作」と国内外の映画祭で激賞され、数多くの賞に輝いていることが本作品の完成度の高さを何よりも物語っている。



観る者の感情を揺さぶる

“行き場のない哀しみ、刻まれた記憶”

韓国では『シュリ』『JSA』さらには『マトリックス』シリーズをも超える560万人を動員し、2003年興行収入No.1を記録。作品が大ヒットすると共に、事件の再捜査を求める市民運動が起きるなど、映画の枠を越え社会現象にまでなった。事件の概要を知ろうと画面に引き込まれるうち、終盤、自らの全てを賭けて犯人逮捕に挑む刑事たちの執念、そして後に残されたやり場のない無念さが胸の奥底を揺さぶり、観た者もまた事件を永遠に「追憶」してしまう。

骨太なテーマを繊細な描写と確かな演出力で見事に映像化した本作品は、韓国映画がまた一つ新たな次元に突入したことを実感させる。『殺人の追憶』は、プロファイリングを駆使したハリウッド式の「作り物サスペンス」ではなく、今まで誰も観たことがない全く新しい「実話サスペンス」であり、人間的で極めてリアルな刑事ドラマなのだ。



共通する犯行の特徴：

- 被害者は事件当日みな赤い服を着ていた
- 毎回雨の日に犯行が行われている
- 推定犯行時刻は夜7時～9時
- 被害者はみな所持品で陰部を乱行されている
- 犯人につながる証拠は残っておらず、目撃者も見つかっていない

## 殺人の追憶 MEMORIES OF MURDER

映像美と画角、俳優の演出、俳優の演技、キャストの配置、伏線の張り方、小道具の使い方、ストーリーテリング、ユーモアのセンス、アクション、時代性、すべて、計画されて、すべて、成功している。黒澤明の孫が日本で生まれず、韓国で生まれた。まいった。 阪本順治 (映画監督)

# 3月、衝撃的ロードショー!!

前売鑑賞券絶賛発売中!! ¥1,500 (税込)

[当日料金:一般¥1,800/学生¥1,500/中・小・シニア¥1,000] 劇場窓口および都内各プレイガイドにてお求め下さい

★劇場窓口にて前売券をお買いあげいただいた方には「特製ポストカードセット」をプレゼント!! (数に限りがございます。お早めにお買い求め下さい)



PG-12

12歳未満の方には、なるべく保護者が同伴してください。

[www.cqn.co.jp/mom](http://www.cqn.co.jp/mom)

渋谷  
シネ・アミューズ  
www.cineamuse.co.jp  
文化村通り 東急本店前フォンティスビル4F  
03-3496-2888

新宿  
シネマスクエア  
とうきゅう  
歌舞伎町シネシティTOKYU MILANOビル3F  
03-3202-1189